

放課後等デイサービス 保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 12月 6日

アンケート期間:令和 6年 11月 1日~令和 6年 11月 22日

事業所名 放課後等デイサービスいろはⅡ

保護者等数(児童数) 17 回収数 17 割合 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応	
環境・ 体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	15	2				法令に遵守したスペースを確保しています。また、お子様が十分に活動出来る広さも確保しています。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	16	1				法令で必要とされている人数より多く配置したり、お子様の利用人数に合わせて配置したりして厚い支援が出来るようにしています。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	16				1	支援室には机やホワイトボード、本棚を設置し活動スペースだと分かりやすいようにしています。玄関と支援室の間に段差が出来ないように、すのこで高さを合わせる等のバリアフリー化を図っています。1日のスケジュール等を可視化することでお子様が分かりやすいよう工夫しています。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	17					毎日の清掃を徹底し、清潔な生活空間を保てるようにしています。また、修理が必要な場合は迅速に対応し、心地よい環境作りを努めています。活動内容に応じて、机の配置を変える等の環境構成を変化させています。	
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	17				・登校渋りが強いですが、いろはで作成していただいたカレンダーにシールを貼ることで、1日ごと、1週間ごと、月ごとの達成感が得られる取組をしていたいただき、助かっています。	送迎時や帳面等で親御様と情報共有をしたり、職員間でお子様の様子を共有出来るよう日々申し送りを行い、特性等の理解に努めています。職員の専門性を高める為、事例検討会や勉強会を行ったりしています。また、社内研修を年3回以上行い、外部研修にも積極的に参加するよう努めています。	
	6 事業所が公表している支援プログラム(※2)は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	17					来年度から義務化される為、今年度から作成し、公表していきます。	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)(※3)が作成されていると思いますか。	17					送迎時、帳面、イベント時のアンケート、アセスメントシートをもとに情報交換を行い、親御様からのニーズに合わせた放課後等デイサービス計画を作成するよう努めています。	
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	15				2	・ガイドラインがわからないから何とも言えない。もしかしたら説明してもらっているかもしれないけれど、覚えていません。	放課後等デイサービス計画に「本人支援」「家族支援」「移行支援」の項目を設定しています。モニタリングやケース会議を行い、お子様に合わせた支援目標やその具体的な支援内容を放課後等デイサービス計画に記載しています。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17						日々申し送りの時間を設け、お子様一人一人の放課後等デイサービス計画を確認しながら支援目標に対して評価をしています。目標達成に向けて、お子様の細かな様子を共有したり、支援方法を検討したりしています。
	10 事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	16				1		毎月スケジュールを立て、継続して行うプログラムとお子様の様子に合わせたプログラムを構成し、固定化しないよう工夫をしています。また、月の目標を決めたり、施設会議で話し合ったりして職員間で意見を出し合い、プログラムを設定しています。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	9	1			6	・いろはの他の事業所との交流があったことは聞いています。	地域の図書館や公園等へ出掛けたり、地域のイベントへ参加したりして、地域のお子様と交流し、関わる事が出来る機会を設けています。今後も積極的に地域の場を活用し、児童館等へ外出する機会を増やしていきます。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17						運営規程や支援内容、利用者負担額等については、契約時に丁寧に説明しています。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16				1		年2回の個人懇談の際に、作成した放課後等デイサービス計画を親御様に確認していただきながら説明しています。

保護者への説明等	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	13			4	・出来ればもっと回数があると嬉しいです。おたよりとかでもいいので知りたいです。 ・なかなか参加出来なくて申し訳ないです。	保護者交流会や保護者参観を通して、障がい特性の共有等の情報交換が出来る機会を設けています。今後も、親御様同士の意見交換が出来る機会や方法を検討し、実施回数を増やせるよう努めていきます。	
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態について共通理解ができていますか。	17					年2回の個人懇談や帳面、送迎時間を利用して、様子を細かく伝えることで、親御様と連携を図り、お子様についての共通理解に繋げています。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	16				1		保護者参観や個人懇談、送迎、帳面等を通して親御様が抱える悩みに対して助言出来るよう努めています。親御様より悩みが上がってきた際は、必要に応じて職員間で話し合う時間を設け、助言等が出来るようにしています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17						お子様や親御様のニーズを把握出来るよう、送迎時や電話等で詳しく話を聞くよう努めています。上がった悩みや話題に対して、職員間で話し合い、共感的な視点で支援出来るようにしています。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	9	4			4	・普段はいろはⅡとセンターいろはで別々にきょうだいが行っているイベントがあるので、きょうだい向けイベントがあると喜ぶと思います。 ・きょうだい同士の交流はあまり聞いたことが無いです。保護者同士は前回、参加出来ませんでした。	保護者参観や保護者交流会等を実施し、親御様同士が交流出来る機会を設けています。親御様同士だけでなく、きょうだいも含めて交流し、繋がりが待てるイベント等を企画していきます。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15	1			1	・たくさん人数がいるので、迅速かつ適切な対応は難しいと思います。	日々の申し送りや会議の際にお子様や親御様から上がった相談等について話し合い、最善の対応が出来るよう努めています。緊急時には、都度職員間で話し合う場を設け、迅速に対応するようにしています。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	16				1		親御様とは日々の帳面や送迎時に様子をお伝えしたり、確認したりして情報交換をしています。お子様については、話し方や言葉遣いを工夫したり、視覚的支援を行ったりして、意思の疎通を図っています。
21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	17						毎月配布している通信やホームページにてブログを更新し、活動概要、行事予定、連絡事項等を発信しています。自己評価表に関しては、ホームページで公表するとともに、玄関にも掲示し、常に閲覧していただけるようにしています。	
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	17						入社時の契約の際に、全職員と個人情報の取り扱いについて契約書を交わしています。また、個人情報が記載された書類は、鍵付き書庫にて保管しています。	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	17						事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアル等を算定し、玄関に掲示して親御様が常に閲覧出来るようにしています。また、社内研修を通して定期的に発生した想定した訓練を行い、緊急時の対応に活かせるよう努めています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	16				1		非常災害対策計画や、業務継続計画を作成し、研修を行ったり、年2回以上、様々な震災を想定して避難訓練を実施したりしています。避難訓練の様子は、ブログや通信等で親御様へ周知しています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	17						安全計画を作成し、全職員が閲覧出来るようにしたり、計画にもとづいた社内研修を行うことで更なる周知に努め安全を確保して支援が行えるようにしています。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	17						事故や怪我が起きた際は、緊急性に応じて速やかに親御様へ連絡し、状況説明を行うよう徹底しています。職員間で必ず状況を共有し、親御様へ説明が出来る環境を整えています。
	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	17					・不安に思っていることを伝えるとすぐに対応していただいているので、安心してます。	お子様の様子を職員間で共有し、些細な変化にも気付けるよう努めながら、お子様の気持ちに寄り添った支援が出来るよう心がけています。引き続き、お子様の“思い”に寄り添い、安心出来る空間になるよう努めていきます。

満足度	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	17			<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろはに満足しています。とても気が利いていて、息子も気に入っています。</li> <li>・いろはに行くことを楽しみに、登校することが出来ています。</li> </ul>	<p>日々の関わりを大切にしながら、メリハリのある支援を心掛けています。活動内容等を工夫し、「いろはIIに行きたい」とワクワクした気持ちで来所していただけるよう今後も努めていきます。</p>
	29	事業所の支援に満足していますか。	17			<ul style="list-style-type: none"> <li>・通い始めて1年半。親子共々本当に有り難いと思っています。いつもありがとうございます。</li> <li>・いつも相談にのってくださり、ありがとうございます。</li> </ul>	<p>日々の申し送りや施設会議等を通して、職員間で連携を図りながらより充実した支援を目指し、今後も満足していただけるよう努めていきます。</p>

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。